

地理教育研究

Journal of Geographical Education

No.33

【論文】

- 昭和20年代の中学校社会科等における地理的内容について
 - 戦前・戦後の「日本の地域区分」に焦点をあてて - 山口 幸男 1
 学部・大学院での地理学教育が安藤正紀実践に及ぼしたこと
 - 教科内容の薄弱性の克服とカリキュラムメーカーとしての教師形成に関する基礎的研究 -
 伊藤 裕康 9
 生活科「まちたんけん」から見た社会科への接続に関する課題 岡田 良平 18
 「問いの構造図」を用いた地歴連携型「歴史総合」授業実践
 - 20世紀前半の満洲と現代ブラジルの大豆生産を題材として - 小川 涼作 28
 歴史地理学の手法を活用した地歴連携授業
 - 戦国期・湖東平野の城郭分布に着目した日本史探究の授業案 - 山本 實 38

【短報】

- 主体的・対話的な学びの実現に向けて
 一人一台のタブレット端末を活用した小学校社会科授業
 - ロイロノートを活用した第5学年の「米づくりのさかんな地域」の授業実践から -
 河野 富男 48
 教職人文地理学における事象の関係性を考える授業実践と成果
 - 人文・自然地理的事象間との関係性を中心として - 菊地 達夫 54

【書評】

- 今井英文著『ウォークラリー巡検 生徒主体の巡検学習』 辰己 勝 59
 梅津正美・永田成文編著『板書&展開例でよくわかる
 主体的・対話的で深い学びをつくる365日の全授業 中学校社会地理的分野』
 池下 誠 60
 山口幸男・佐藤浩樹・植原督詞・群馬社会科教育学会編『社会科教育と群馬』
 岡田 良平 61

学会記事

- 常任幹事会、新入会員、2023-2024年度役員一覧 62
 『地理教育研究』投稿規定・執筆要領、入会申し込み 66

編集後記

2023年10月



全国地理教育学会